

8月4日 福島県沖の地震

震央分布図

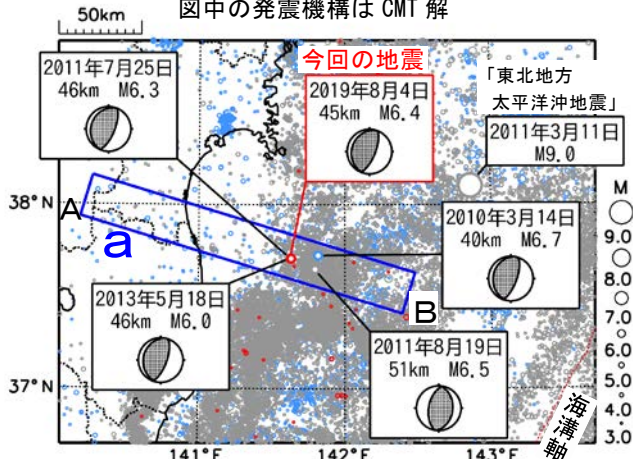
(1997年10月1日～2019年8月31日、
深さ0～150km、M≥3.0)

2011年3月10日以前の地震を○、

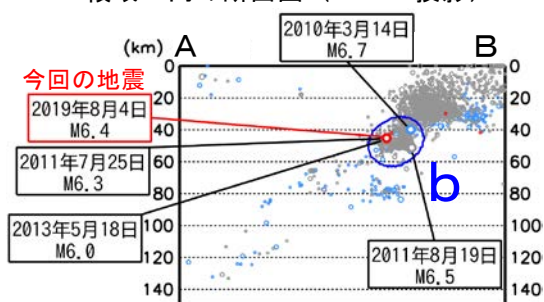
2011年3月11日以降の地震を○、

2019年8月の地震を●で表示

図中の発震機構はCMT解



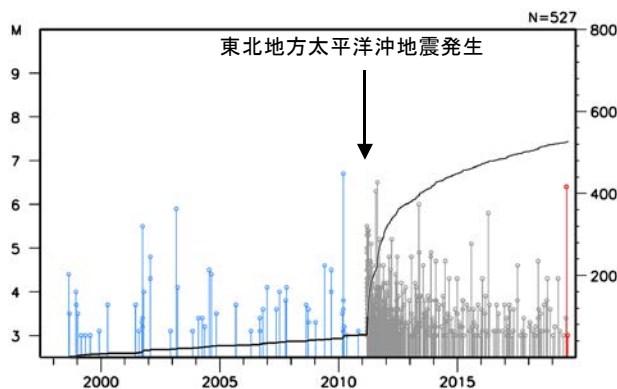
領域a内の断面図 (A-B投影)



2019年8月4日19時23分に福島県沖の深さ45kmでM6.4の地震 (最大震度5弱) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により軽傷者1人の被害が生じた (8月13日現在、総務省消防庁による)。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、2011年7月25日にM6.3の地震 (最大震度5弱) が発生するなど、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震活動が活発化し、M5.0を超える地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図

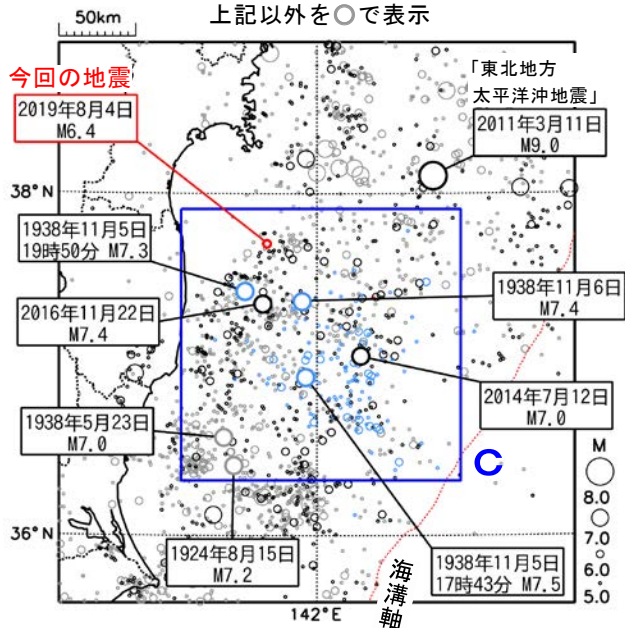
(1922年1月1日～2019年8月31日、
深さ0～150km、M≥5.0)

1938年11月5日～11月30日の地震を○、

2011年3月11日以降の地震を○、

2019年8月の地震を●、

上記以外を○で表示



1922年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、1938年11月5日17時43分にM7.5の地震 (最大震度5) が発生した。この地震により、宮城県花巻で113cm (全振幅) の津波を観測した。この地震の後、福島県沖で地震活動が活発となった。この地震を含め、同年11月30日までにM6.0以上の地震が26回発生し、このうち7回は津波を観測した。これらの地震により、死者1人、負傷者9人、住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図

